

ご 案 内



一般社団法人 近畿冷凍空調工業会

Osaka Refrigeration And Air Conditioning Industries Association

地球温暖化防止の観点から、冷媒の取扱いとその管理が強化され、客先より、専門業者としての適切な対応力が問われる時代です。

冷媒設備は高圧ガスであるため、その取扱いには専門業者としての保安確保が絶対的条件であり、安心安全が問われる時代です。

経営力と技術力の向上を図り、
次の時代を勝ち抜くための
各種事業を多彩に展開、
会員の皆さんの事業継続と
更なる発展を強力にバックアップします。

「書面送付」や「メール配信」により、タイムリーな業界情報をスピーディーにお届け、
下記オリジナル情報誌により、より詳細な「最新技術情報」もお届けします。
より深い知見と新規着眼で、ビジネスチャンスの一助となれば幸いです。



一般社団法人 近畿冷凍空調工業会

大阪市中央区北浜 1-3-14 リーガル北浜ビル9階 〒541-0041

TEL 06-6233-3201 FAX 06-6233-3202

<http://www.kinreiko.com/> 代表メール info@kinreiko.com

1. 業界にまつわる関係法令への対応

「フロン排出抑制法」では、多彩な **情報提供** と **業務支援** を実施します。

一種フロン類充填回収業者【知事登録】について、

- ▼各府県へのフロン取扱量の(法定義務)報告、立入検査への対応。
- ▼代理提出を行う傍ら、全国都道府県への登録手続や変更届の記載方法、書類作成のノウハウ提供にてバックアップします。
- ▼行程管理票等の会員向け急送販売や、関係する書式サンプル、顧客への周知ツールや媒体の提供。



フロン排出抑制法 (H27.4.1施行) / 対応「行程管理票」の販売について

廃棄する業務用冷凍空調機器からのフロン回収には、行程管理票の交付が義務づけられています。

記入例や要領は、http://www.jreco.or.jp/data/koutei_guide/201503.pdf でご覧頂けます。

■(一社) 近畿冷凍空調工業会 での販売要領 (常時在庫あります) **消費税8%込み**

用紙種別	1部 の 価 格 (新様式・新価格)
販売区分	定価 (非会員) / 会員価格
A 推奨版	1,000円 / 800円
I 汎用版	500円 / 400円
U 補足用	100円 / 80円
E 再生・破壊管理票	100円 / 80円

フロン排出抑制法「法定年次報告書」の提出について

平成25年4月1日(平成23.4.1~20.3.31) 業務用冷凍空調機器のフロン充填回収実施状況

① 充填した量 (整備) ② 回収した量 (整備) ③ 回収した量 (廃棄)

④ 第一種フロン類、再生業者に引き渡した量。⑤ フロン類、破壊業者に引き渡した量。⑦ 第40条第1号に規定する者、に引き渡した量。(都道府県知事が、引取り業者として認定)。⑥ 法第60条第1項ただし書の規定により、自ら再生し、別の機器に自ら充填した量。別の機器

記録・保存の模式見本

記録・保存のパターン (日々点検の有無、室内外機の構成台数により異なります)	記録・保存の方法
日々点検	ショーケースの温度など
簡易点検	法定: 3ヶ月に1回以上
定期点検	法定: 1年又は3年に1回以上
故障修理	突発故障時の専門点検

店舖用パッケージ・ビル用マルチシステム冷凍冷蔵ショーケース・業務用冷凍冷蔵庫の場合
大型冷凍機(ターボ、スクロール、チリングユニット)の冷凍冷蔵装置の場合

使用する記録簿【組合せの一例】
構成台数が、多い場合 A・B・C
構成台数が、少ない場合 A・C

模式見本 A・B・C・D の一括リンク先 > <http://kinreiko.aa0.netvolante.jp/f12c22890ed7f31b56f21911c7d30c>

フロンの充填・回収が行われた時は、その都度、充填回収業者は、フロンの漏えい量報告の基礎資料として必要な情報等を充填証明書・回収証明書を管理者に書面で交付(30日以内)することが義務付けられています。

D. フロン類 充填・回収証明書 設置以外(機器の整備時)に充填した際は、回収量を差し引きし、漏えい量を報告します。

フロン排出抑制法でこうなる?

フロンの漏えい点検が義務化されました!

～各機フロン濃度検査等による点検が必要～

フロン排出抑制法 図解編

冷媒充填・回収の専門業者は役割が拡大します

簡易点検の手引き

フロン濃度測定法(フロン部の漏えい点検)

フロン排出抑制法 図解編

機器の所有者は責任が明確になります

冷媒充填・回収の専門業者は役割が拡大します

簡易点検の手引き

フロン濃度測定法(フロン部の漏えい点検)

- ◇「充填・回収証明書」などの、「記録と保存」の様式見本
- ◇行程管理票・点検済シール等の頒布
- ◇漏えい点検義務化のパンフレット
- ◇簡易点検の手引き「ショーケース・冷凍冷蔵庫編」「エアコン編」
- ◇簡易点検の方法(動画映像)
- ◇フロン法 Q&A
- ◇実施事例・機器管理リストの例、簡易点検記録簿の例
- ・点検対象設備の見つけ出し方
- ◇冷媒回収の作業手順
- ◇冷媒充填の作業手順

「高圧ガス保安法」では、冷凍分野の保安団体として、消防保安行政と協力し、許認可届出変更手続きなど、法令の遵守情報の提供を行い、会員のコンプライアンス意識を向上し、安全安心の事業者として、他社との差別化をバックアップします。

■ 高圧ガス販売事業届、第二種(届)・第一種(許可)製造者についての、相談や助言。

冷媒チャージに必須の「販売届」については、届書の作成指導から立入検査の随行までの支援を実施します。



冷凍（空調）設備で高圧ガスを製造する皆さまへ

立入検査の流れ

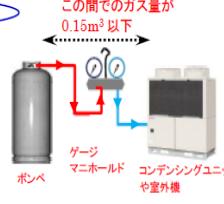
- 事前連絡 …… 原則、日時を
- 事業所に到着 ……
- 書類確認 …… 準備されて
- 施設確認 …… 冷凍設備確認
- その他の確認 ……
- まとめ …… 不備事項
- 不備事項の通知 ……
- 是正確認 …… 申請

充填作業における「高圧ガス製造」の適用除外

施行令 第二条第3項第九号を新設/H28.11.1 施行

内のガスの容積が、標準状態(0℃、1気圧)で0.15m³以下となる内の不活性なフルオロカーボンと二酸化炭素は適用除外となった。
つまり「ゲージマニホールドによる冷媒の流し込み充填」は回収装置を使わずとも、適用除外。

冷媒の種類	R22	R134a	R407C	R404A	R410A	R32
0℃の液冷媒が0.15m ³ になる体積	0.57ℓ	0.68ℓ	0.57ℓ	0.65ℓ	0.48ℓ	0.34ℓ
内径5mmとした場合、適用除外となる最大チャージホースの長さ	約29m	約34m	約29m	約33m	約24m	約17m



この間でのガス量が0.15m³以下

ポンプ、ゲージ、マニホールド、コンデンシングユニット、や室外機

冷媒 R32 をサービスカーに積載して移動するには「イエローカード」が必須になります。

寸法法＝車幅の30%以上（縦は横の20%以上）

一定のもの、及び不活性のフルオロカーボン（R10A）と窒素のイエローカードを貼って下さい。

※見本中の交付有とは、運転者の所属する事業者のことです。

H28.11.1 付で、R32(HFC-32)が新しく「特定不活性ガス」



イエローカードの一例

高圧ガス保安法
— 諸手続の手引 —

株式会社 〇〇 股
冷媒空調施設工事事業所認定証
認定番号 26-A-010
認定の区分 フルオロカーボンA区分

平成32年 6月30日

認定規程第11条第1項の規定により認定したことを証します

平成30年 7月 1日

高圧ガス保安協会

● 高圧ガス保安協会
「冷媒空調施設工事認定事業所」に関する更新・申請等の受付指定団体

その他「労働安全衛生法」「建築物省エネ法」「建築業法」「電気工事業法」なども同様に改正情報等の動向提供に努め、会員の地位向上をバックアップ

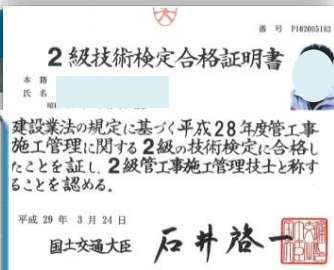
■ 災害協定を締結 > 経営事項審査が20点の加点対象となります。

大阪府との協定ですが、大阪府以外の会員企業も経営事項審査の加点対象となります。

2. 資格取得を含めた、社員教育の機会を提供します。

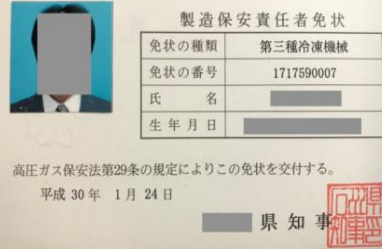
資格の有無が **顧客からの信用の証** となる時代にあって、それぞれの **資格内容** や **受付時期**、**受験対策等** の **資格情報** を **提供** し、社員等の **受験** や **受講** の **機会** を逃しません。

冷凍空調関係 資格講習等 受付・実施時期の予定一覧												
名 称	(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
冷媒フロン類取扱技術者講習	・第一種 開催約2ヶ月前より受付開始 ・第二種 右の日程は近冷工主催分のみ掲載 ・更新講習 (一種・二種合同開催) 原則、有効期限の1年前から有効期限までの期間											
冷凍機械講習	1. 冷 (年一回) 2. 冷 (上期と下期) 3. 冷 (上期と下期)											
冷凍空気調和機器施工 技能検定												
登録冷凍空調基幹技能者 (外部リンク)												
冷凍空調技士 (外部リンク)												
冷凍・空調 入門講座												
電気入門講座 (冷凍空調業者向け)												
電気設備設計実践講座 (同上)												
冷凍空調工事保安管理者 講習												
管工事施工管理 技術検定試験 (外リ)												
第二種 電気工事士 (外部リンク)												
給水装置工事主任技術者 (外部)												
ガス溶接技能講習「R」(2日間)												
安全衛生教育(職長教育)特別教育「R」												
足場の組立て等特別教育「R」												
低圧電気取扱業務「R」												
酸素欠乏等危険作業特別教育「R」												
自由研削といし取替作業特別教育「R」												
大阪府職業能力開発協会 技能講習 特別教育												
その他の資格、■準備講習会 (外部リ)												
通信教育 (冷凍空調技術 初級コース)												



建設業法に基づき平成28年度管工事施工管理に関する2級の技術検定に合格したことを証し、2級管工事施工管理技士と称することを認める。

平成 29 年 3 月 24 日
国土交通大臣 石井啓一



製造保安責任者免状
免状の種類 第三種冷凍機械
免状の番号 1717590007
氏 名
生 年 月 日

高圧ガス保安法第29条の規定によりこの免状を交付する。
平成 30 年 1 月 24 日



大阪府第 123 号
第二種電気工事士免状
氏 名
生 年 月 日 昭和43年 1 月 2 日
交付年月日 平成21年10月 9 日

大阪府 知 事



あなたは職業能力開発促進法の規定による右の職種に係る技能検定に合格したのでここに合格証書を授与し右の技能士の名称を称することを認める

平成 29 年 3 月 10 日
厚生労働大臣



冷凍空気調和機器施工 技能検定 試験問題と解答例



冷凍関係法規集



空気線図の読み方・使い方



イラストで学ぶ冷凍空調入門



冷凍空調技術 初級コース



冷凍空調機器施工 技能検定1級課題作品



冷凍空調機器施工 技能検定2級課題作品

技術講習会では、基礎知識や実践的技能と専門知識を深く追求、専門技術者の育成に努めると共に、専門委員会を設け会員向け研修会の企画実行と独自資料の作成と配布を行います。

(専門委員会)

- ◆サービス問題研究委員会
- ◆技術法令委員会
- ◆エネルギー問題研究会

専門委員会の活動に参画されると、さらに深く新しい情報の収集や意見交換が可能です。また、メーカー系列を越えての親睦と交流が図れます。



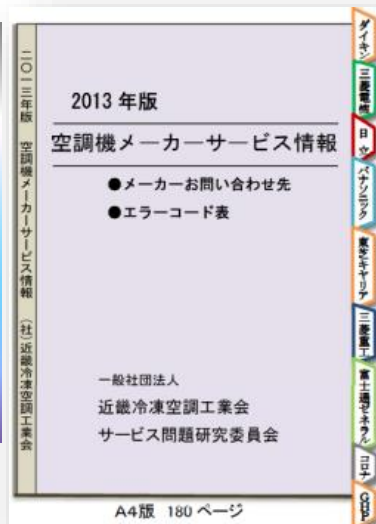
近畿冷凍空調工業会基準
工事請負契約書

年 月 日
別紙見直し・仕様書 No. _____
発注・工事名称 _____

(前文) 本日、甲(注文主)と乙(受注者)は別紙見積書及び仕様書に基づき発注及び工事に関して合意し、甲は下記の各条項の通り注文します。乙が引き受けの際には注文書をご提出下さい。

甲(注文主) 乙(受注者)

新規・継続
年 月 日



近畿冷凍空調工業会基準
保守点検サービス注文書

(前文) 本日、甲(注文主)と乙(受注者)は、第4条記載の対象物件について保守点検サービス及調整(以下保守)を実施すること合意し、乙は下記の通り(※注文書の場合は、注文しますのでお引き受けの際には請書をご提出下さい)お引き受けします。

第1条 (保守の範囲) 甲は乙に対し、対象物件の機能と安全、適正な運転状況を維持するために、別紙保守点検作業要領及び見積仕様書に基づく保守作業を委託する。

第2条 (守衛義務) 甲と乙は、業務上知り得た情報はお互いに守秘義務を遵守することとする。

第3条 (保守の回数) _____

年/月 日 回数 1 2 3 4 5 6 7 8

冷凍空調設備の冷媒配管工事
—施工標準—

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会

得 サービス事例
— お客様の困り事を解決します —

「ランニングコストを削減したい」
「機器更新をしたいが営業は中断できない」
「故障することなく長く使いたい」
などを先取りして積極的に提案したい。

「カタログ通りの性能、機能が発揮できていない」
「サービス時の不手際で信頼を失っている」
など今抱えている問題を解決して提案につなげたい。

お客様のお悩み、困り事を解決して、成約に結び付けるノウハウを事例を挙げてご紹介します。

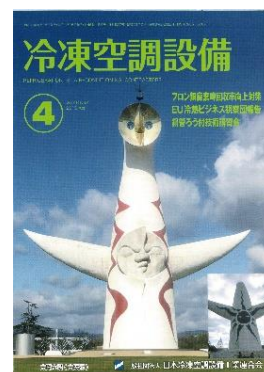
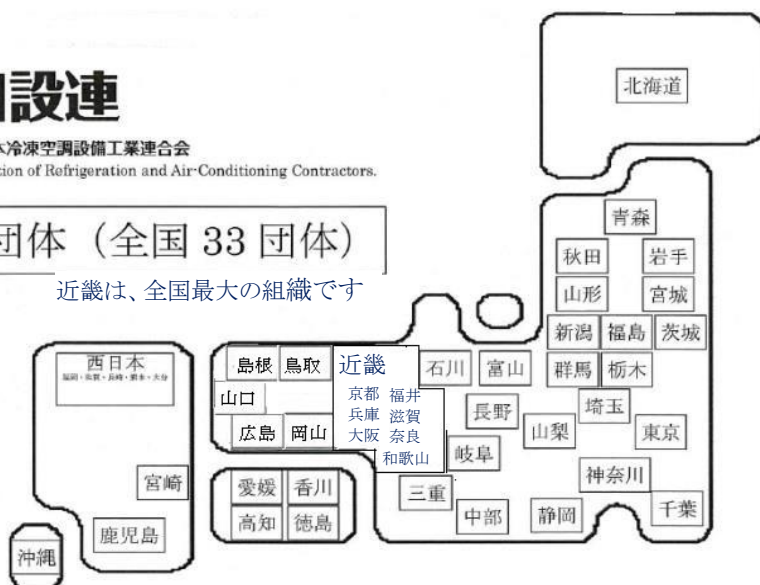
- 全国団体である、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会の普通会員にも自動的になり、月刊機関紙「冷凍空調設備」を毎月送付します。

JARAC 日設連

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
Japan Association of Refrigeration and Air-Conditioning Contractors.

構成団体 (全国 33 団体)

近畿は、全国最大の組織です



冷凍空調
基幹技能者

3. 担い手の確保等、 将来への備えを応援します。

従業者(社員)の **技能アップ**と**育成**、**技術継承**、**後継者の育成** など、**担い手の確保**を図り、業界(会社)の**将来の備え**をバックアップします。

- ▲銅管ロウ付け施工技術講習会(技量の評価判定)
- ▲ものづくりマイスターの無料企業派遣
- ▲合同企業説明会(求人募集)
- ▲大阪府立南大阪職業技術専門校 空調設備科、ポリテクセンター京都(修了生の求職)

求人企業の募集

生徒採用のお願いについて



冷媒配管「工事品質向上」の決め手！

「銅管ロウ付け技量」について、評価判定を受けてみませんか…！

平成 30 年度 【銅管ロウ付け施工技術講習会】

◎ 経年使用運転中の振動等による配管接ぎ部の破断 ⇒ 冷媒漏えい



● Jクラブ (青年経営者部会)

研修、遠征交流、ゴルフ、懇親会
近冷工 業務お助け相談 LINE
日設連 Facebook 全国活動報告
(全国の次世代仲間が集う in 東京)



各種委員会や部会 への積極参加にて、多岐にわたる **人的交流**が生まれ、**業務の深化と多彩化**に還元できます。

◆ 各専門委員会活動

消防行政から高圧ガス保安法の遵守要請への対応
人材確保について経営者向けアンケート集計分析
「建築物省エネ法」勉強会、活動テーマの検討
セミナー講習会の報告と結果分析、研修見学会、
視察、懇親会 など

◆ 新春会員交歓会

講演、ホテル立食パーティー、豪華景品福引
(業界主要人を含む、約 200 名が一同に参加)

◆ 研修見学会

◆ 近冷工ゴルフコンペ

4. その他

◆会員と従業員の表彰、顕彰事項の推挙

知事表彰（産業功労者、優良事業所、優良従事者）
理事長表彰（永年優秀従業員、役員功労者）
日設連功労者 など



◆会員企業のPR

希望する会員企業の新製品、イベント等について一定の範囲内で会報同封により速報します

◆テキストや参考図書の常設展示、紹介、斡旋（関係団体取扱い分）

◆補助金申請について、省エネ補助金専門員(コンサル)による支援情報の提供

◆団体保険として割引加入で契約

工事保証、PL保険、組立保険、
がん保険、所得補償保険

自動車リース制度（提携割引引き）

工事補償制度のご案内
＜包括契約方式建設工事保険、建設業総合賠償責任保険による包括補償制度＞
本制度は、一般社団法人近畿冷凍空調工業会の加入企業様が契約者となる保険契約です。
加入申込人は、会員企業である事業者さまに限りです。

工事現場での事故、
工事中・工事後の賠償責任
に対する備えは万全ですか？

包括契約方式建設工事保険『建築オールイン』...現場での事故に対応

これら事業推進のため、国や府県、全国団体、各市消防、各種団体・組織と全国団体を経由、または直接に密に連携しています。

環境省、近畿経済産業局、中部近畿産業保安監督部、近畿地方整備局、
大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、政令各市消防局、
高圧ガス保安協会、大阪府冷凍設備保安協会、近畿高圧ガス容器管理委員会、
大阪府職業能力開発協会、大阪府立高等職業技術専門学校、ポリテクセンター、
（一社）日本冷凍空調工業会、（公社）日本冷凍空調学会、大阪府ものづくり振興協会、
（一社）大阪空気調和衛生工業協会、空調タイムス他業界各誌

入会のご案内

- ① 入会ご希望の方は、所定の入会申込書に入会金を添え、ご来所又は郵送にてご提出下さい。
- ② 以後は、仮入会として会報発送等による情報提供などの会員サービスを提供します。
- ③ 貴社ご入会については、理事会で審議・承諾をはかります。
- ④ 会費は、四半期毎（3ヶ月分毎/4-6月、7-9月、10-12月、1-3月）に請求書をお送りします。
お振込みにてご納入願います。

入会金は、会社規模や法人・個人事業者にかかわらず、一律 30,000 円です。

会費（月額）は、4,000 円程度から 20,000 円程度で、個人か法人資本金により異なります。
資本金 1 千万円、大阪府下、従業員 10 名程度、概ね冷凍空調設備専門の場合は、7,000 円程度です。全体の適用基準はHPをご覧ください。

【会員構成】 主として、近畿地区において下記の業種を営む法人及び個人事業者 約 4 5 0 社

【会員業種】 冷凍空調機器・関連機器等 量産メーカー・販売業者
冷凍空調 設備設計・製作・施工業者
応用機器・補器・部品・資材工具メーカー、販売業者
管工事業者、メンテナンス業者、保守点検・サービス業者
冷媒回収・破壊再生引受け業者、その他関連業者

【組織構成】 正副理事長会 理事会 監事会 事務局専務理事
(常設委員会) 総務委員会 財務委員会 顕彰委員会 広報委員会
(専門委員会) サービス問題研究委員会 技術法令委員会 エネルギー問題研究会
講習検定委員会 技能検定委員会
Jクラブ(青年経営者部会)

【事務局】 リーガル北浜ビル9階



堺筋線・京阪「北浜駅」／東詰め
「30番出口」上がる、
土佐堀通に沿って東へスグ、
高速道路の高架手前

